

TOYO TIRES

**2023年度第2四半期
決算説明資料**

2023年8月10日

TOYO TIRE 株式会社

1. 2023年度 第2四半期実績

2. 2023年度 業績予想

3. トピックス

- 北米でのライトトラック用タイヤの販売伸長などにより、
売上高は**第2四半期決算としては過去最高となる2,655億円**を計上
- 海上輸送費や為替など外部環境が追い風となり、
営業利益は**267億円と前年同期を上回る**
- 純利益は**291億円**と有価証券売却益の減少等により前年同期を下回る
- 現状を踏まえて営業利益予想を 500→ **600億円**に
純利益予想を 290→ **550億円**に修正
- 1株あたり配当金予想を、**期末**35→**58円**、**年間**55→**78円**に修正

2023年度第2四半期累計 連結業績

TOYO TIRES

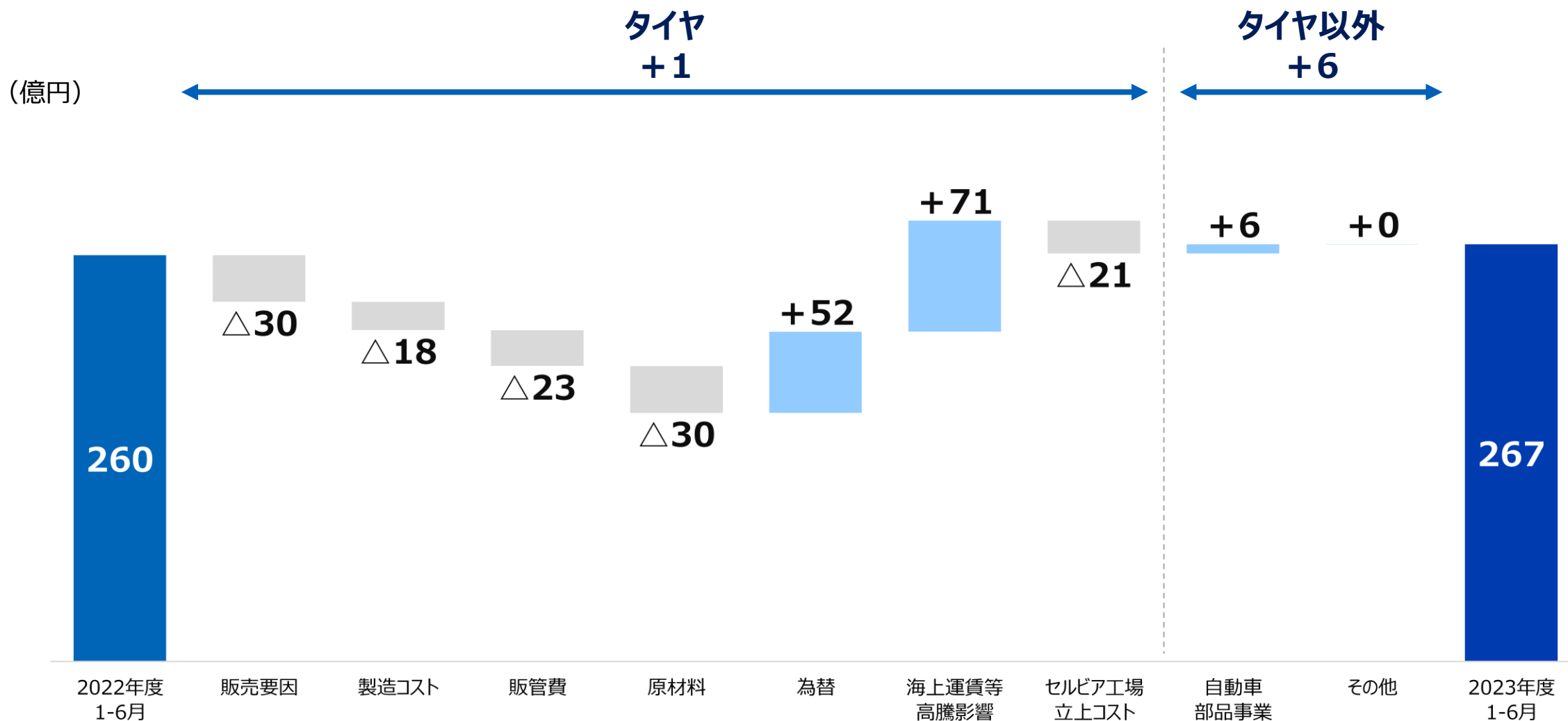
(百万円)	2023年度 1-6月実績	2022年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 1-6月予想	対予想 増減額	2023年度 4-6月実績	対前年度 増減額
売上高	265,457	223,667	+41,790	+18.7%	259,000	+6,457	136,296	+14,403
営業利益	26,673	25,972	+701	+2.7%	18,000	+8,673	12,099	+2,299
営業利益率	10.0%	11.6%	—	—	6.9%	—	8.9%	—
経常利益	38,761	38,509	+251	+0.7%	13,000	+25,761	22,959	+4,980
経常利益率	14.6%	17.2%	—	—	5.0%	—	16.8%	—
四半期純利益	29,122	31,030	△1,907	△6.1%	8,600	+20,522	18,239	+5,007

※四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

1株あたり 中間配当金	20円	30円	△10円	—
----------------	------------	-----	------	---

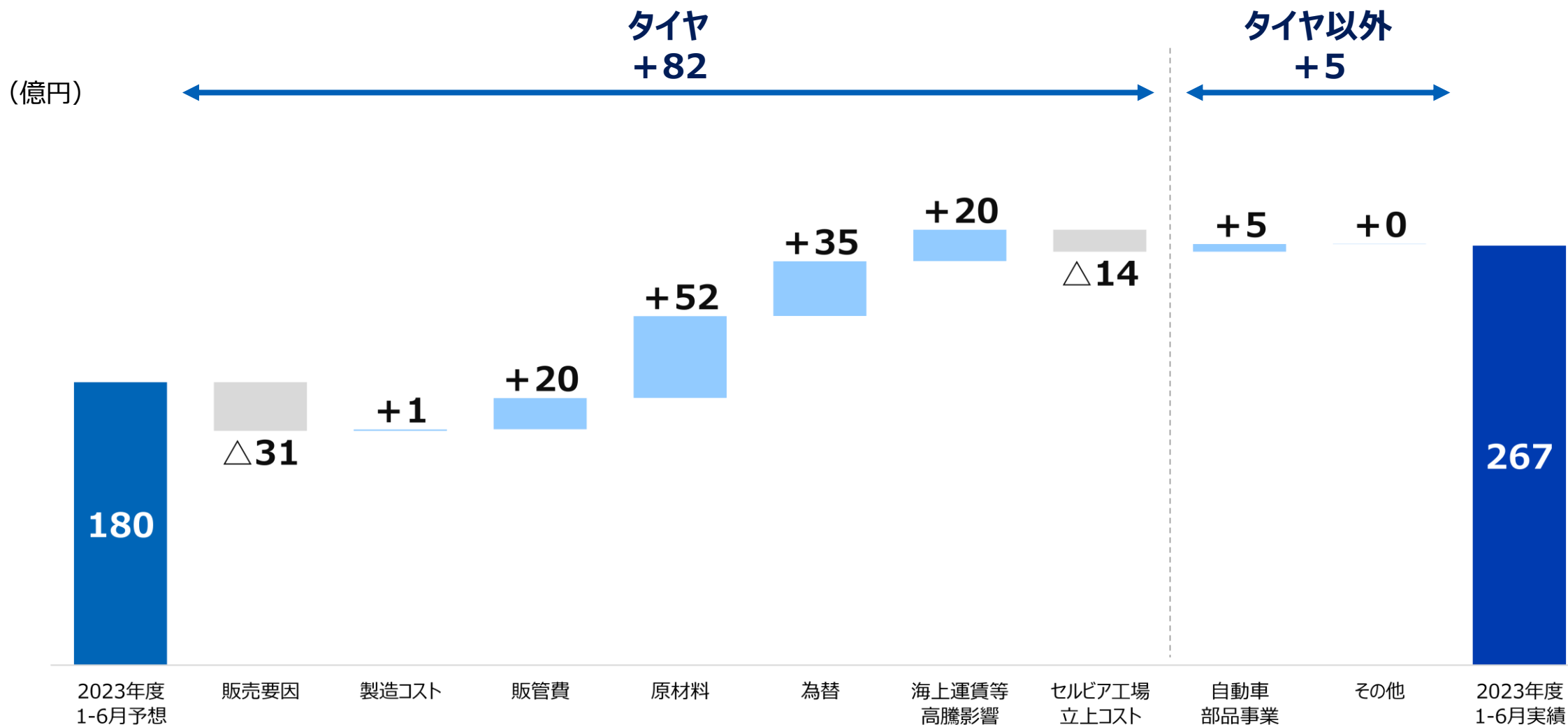
米ドル	135円	122円	+13円
ユーロ	144円	132円	+12円

2023年度第2四半期 営業利益増減要因（前年度比）



	販売要因	製造コスト	販管費	原材料	為替	海上運賃等 高騰影響	セルビア工場 立上コスト	自動車 部品事業	その他	合計
1-3月実績	+4	△15	△4	△28	+37	+3	△17	+5	+0	△16
4-6月実績	△33	△4	△18	△2	+15	+67	△4	+2	+0	+23

2023年度第2四半期 営業利益増減要因（予想比）



(百万円)

売上高	2023年度 1-6月実績	2022年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 1-6月予想	対予想 増減額	2023年度 4-6月実績	対前年度 増減額
タイヤ	242,523	203,936	+38,586	+18.9%	237,000	+5,523	124,567	+12,232
自動車部品	22,925	19,721	+3,203	+16.2%	22,000	+925	11,724	+2,172
その他	18	31	△13	△41.9%	0	+18	9	△6
調整額	△9	△22	+13	—	0	△9	△4	+7
合計	265,457	223,667	+41,790	+18.7%	259,000	+6,457	136,296	+14,403

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

営業利益	2023年度 1-6月実績	2022年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 1-6月予想	対予想 増減額	2023年度 4-6月実績	対前年度 増減額
タイヤ	27,400	27,332	+67	+0.2%	19,200	+8,200	12,785	+2,124
営業利益率	11.3%	13.4%	—	—	8.1%	+3.2%	10.3%	+0.8%
自動車部品	△728	△1,354	+625	—	△1,200	+472	△688	+171
営業利益率	△3.2%	△6.9%	—	—	△5.5%	+2.3%	△5.8%	+3.1%
その他	1	△2	+4	—	0	+1	2	+2
調整額	0	△3	+3	—	0	—	0	+1
合計	26,673	25,972	+701	+2.7%	18,000	+8,673	12,099	+2,299

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

2023年度第2四半期 所在地別セグメント情報

(百万円)

売上高	2023年度 1-6月実績	2022年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 1-6月予想	対予想 増減額	2023年度 4-6月実績	対前年度 増減額
日本	55,744	45,617	+10,127	+22.2%	53,200	+2,544	27,375	+4,915
北米	174,316	147,117	+27,199	+18.5%	171,300	+3,016	92,385	+8,313
その他	35,396	30,932	+4,464	+14.4%	34,500	+896	16,535	+1,175
消去または全社	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	265,457	223,667	+41,790	+18.7%	259,000	+6,457	136,296	+14,403

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含まず。

営業利益	2023年度 1-6月実績	2022年度 1-6月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 1-6月予想	対予想 増減額	2023年度 4-6月実績	対前年度 増減額
日本	22,909	13,175	+9,734	+73.9%	12,800	+10,109	14,258	+8,028
北米	9,968	10,426	△457	△4.4%	7,500	+2,468	5,101	+14
その他	2,033	2,567	△534	△20.8%	2,400	△367	704	△163
消去または全社	△8,237	△196	△8,040	—	△4,700	△3,537	△7,964	△5,579
合計	26,673	25,972	+701	+2.7%	18,000	+8,673	12,099	+2,299

1. 2023年度 第2四半期実績

2. 2023年度 業績予想

3. トピックス

(百万円)	2023年度 1-12月予想	2022年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 1-12月予想 (前回)	対前回予想 増減額	2023年度 7-12月予想	対前年度 増減額
売上高	560,000	497,213	+62,786	+12.6%	540,000	+20,000	294,542	+20,995
営業利益	60,000	44,046	+15,953	+36.2%	50,000	+10,000	33,326	+15,252
営業利益率	10.7%	8.9%	—	—	9.3%	—	11.3%	—
経常利益	61,000	51,035	+9,964	+19.5%	43,000	+18,000	22,238	+9,712
当期純利益	55,000	47,956	+7,043	+14.7%	29,000	+26,000	25,877	+8,950

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

1株あたり 年間配当金	78円	80円	△2円	—	55円
----------------	-----	-----	-----	---	-----

米ドル	133円	131円	+2円
ユーロ	144円	137円	+7円

中計'21 重要経営指標

連結営業利益率 **14%超**

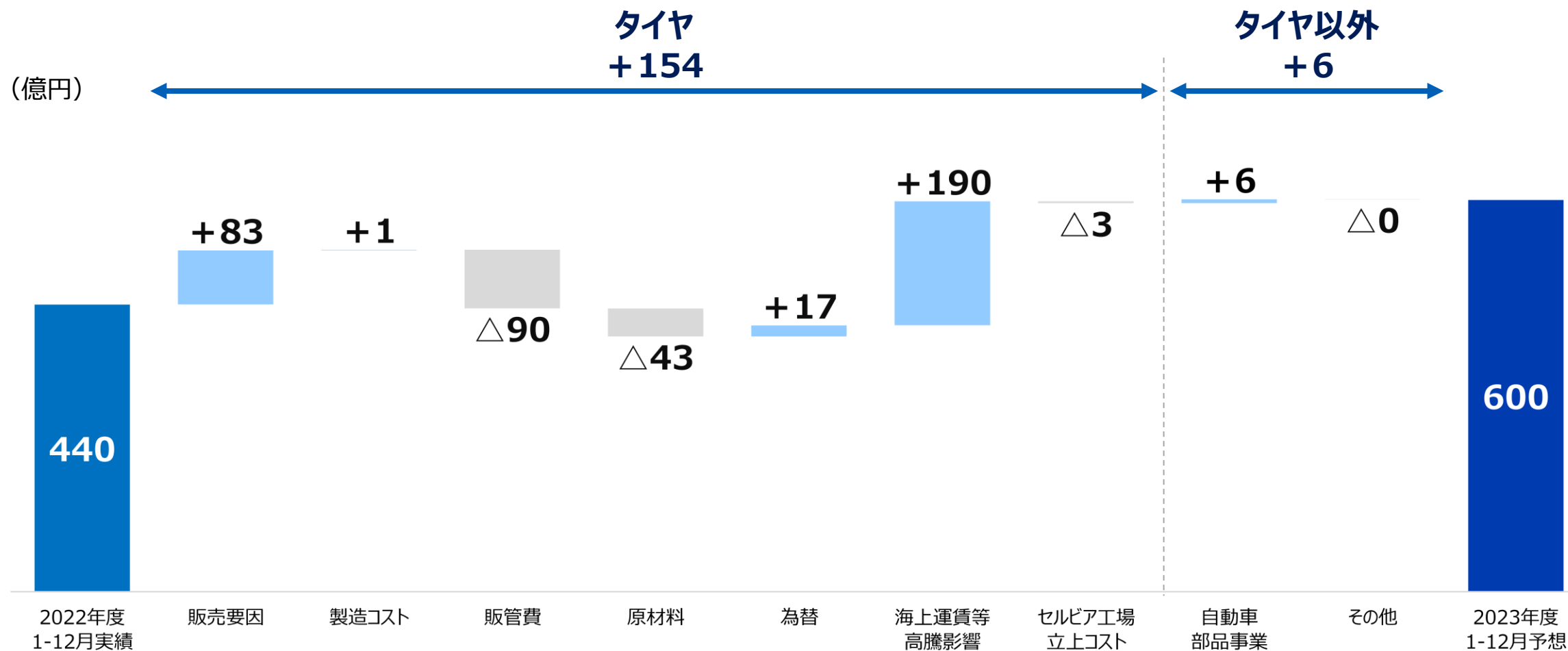
配当性向 **30%以上**

2023年度通期 為替感応度

米ドル	7億円/年
ユーロ	1億円/年

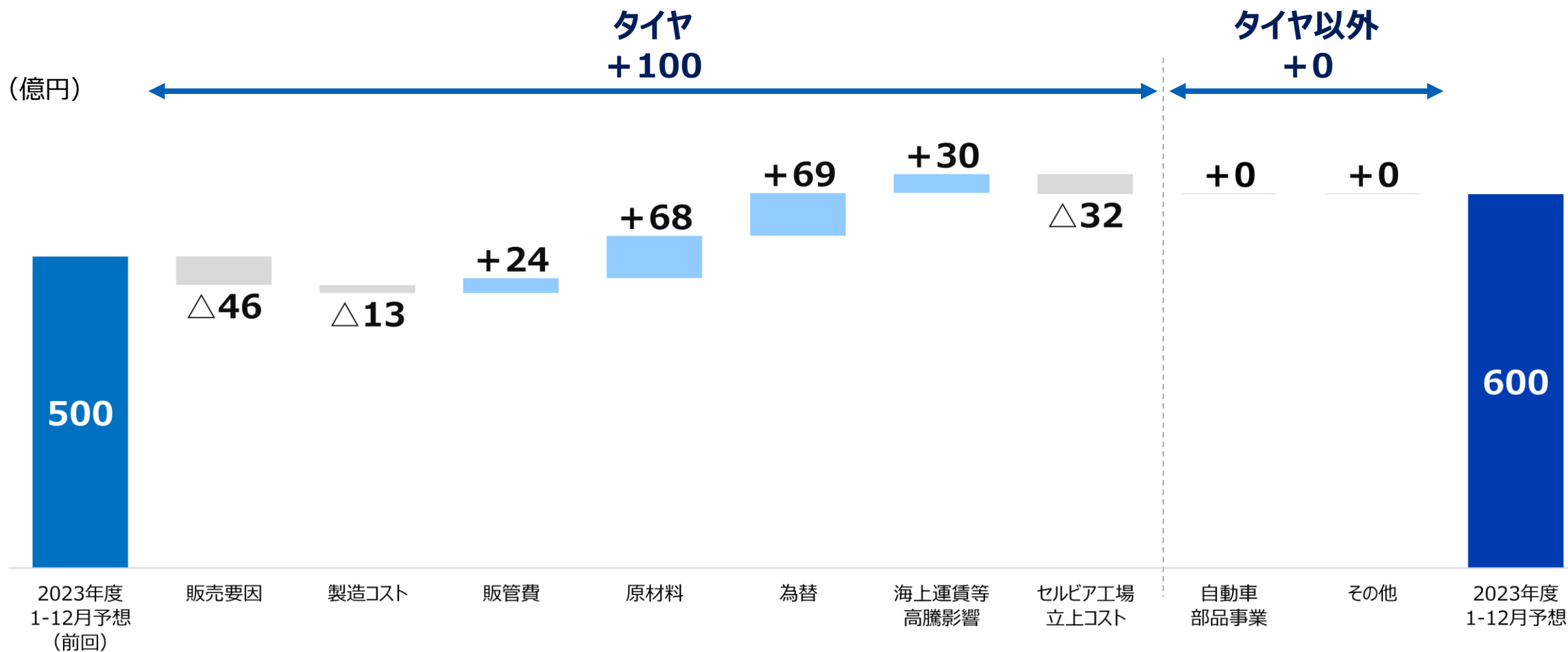
営業利益ベースで1円の変動につき

2023年度通期 営業利益増減要因予想（前年度比）



	販売要因	製造コスト	販管費	原材料	為替	海上運賃等高騰影響	セルビア工場立上コスト	自動車部品事業	その他	合計
1-6月実績	△30	△18	△23	△30	+52	+71	△21	+6	+0	+7
7-12月予想	+112	+19	△67	△13	△35	+119	+18	△0	△0	+153

2023年度通期 営業利益増減要因予想 (前回予想比)



2023年度 7-12月予想 (前回)	販売要因	製造コスト	販管費	原材料	為替	海上運賃等高騰影響	セルビア工場立上コスト	自動車部品事業	その他	2023年度 7-12月予想
320	△15	△13	+5	+15	+34	+10	△18	△5	+0	333

(百万円) 売上高	2023年度 1-12月予想	2022年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 通期予想 (前回)	対前回予想 増減額	2023年度 7-12月予想	対前年度 増減額
タイヤ	514,000	455,796	+58,203	+12.8%	497,000	+17,000	271,476	+19,616
自動車部品	46,000	41,346	+4,653	+11.3%	43,000	+3,000	23,074	+1,449
その他	0	116	△116	-	0	±0	△9	△94
調整額	0	△45	+45	-	0	±0	0	+23
合計	560,000	497,213	+62,786	+12.6%	540,000	+20,000	294,542	+20,995

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

営業利益	2023年度 1-12月予想	2022年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 通期予想 (前回)	対前回予想 増減額	2023年度 7-12月予想	対前年度 増減額
タイヤ	62,000	46,636	+15,363	+32.9%	52,000	+10,000	34,599	+15,296
営業利益率	12.1%	10.2%	-	-	10.5%	-	12.7%	-
自動車部品	△2,000	△2,591	+591	-	△2,000	±0	△1,271	△34
営業利益率	△4.3%	△6.3%	-	-	△4.7%	-	△5.5%	-
その他	0	7	△7	-	0	±0	△1	△11
調整額	0	△6	+6	-	0	±0	0	+2
合計	60,000	44,046	+15,953	+36.2%	50,000	+10,000	33,326	+15,252

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

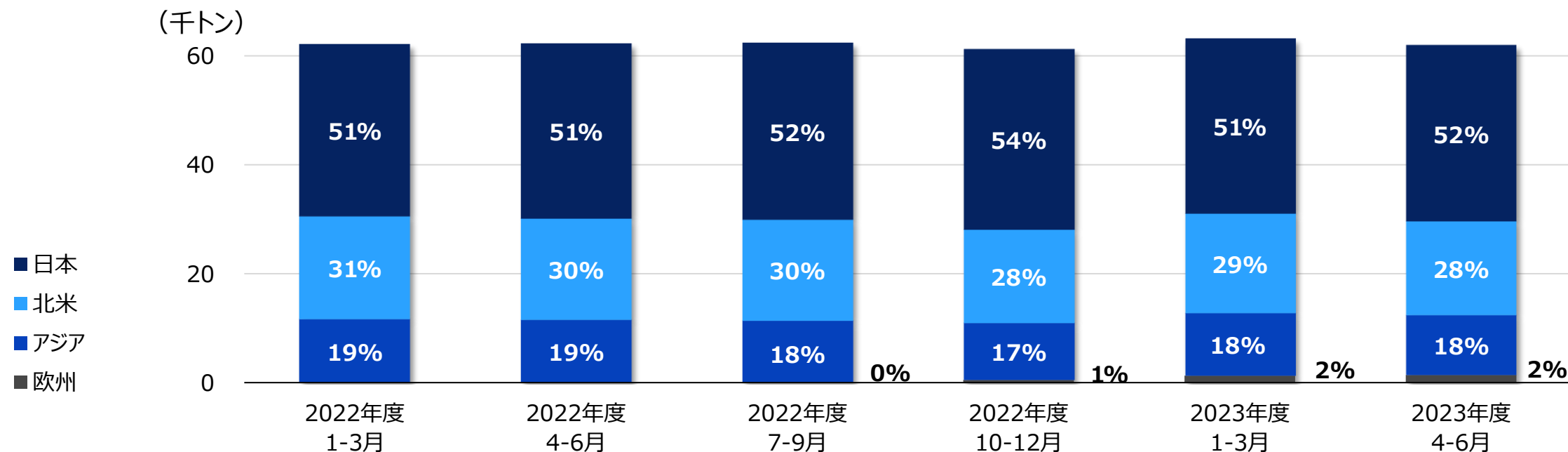
(百万円)

売上高	2023年度 1-12月予想	2022年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 通期予想 (前回)	対前回予想 増減額	2023年度 7-12月予想	対前年度 増減額
日本	122,400	109,892	+12,507	+11.4%	118,800	+3,600	66,655	+2,380
北米	364,100	320,230	+43,869	+13.7%	349,100	+15,000	189,783	+16,670
その他	73,500	67,090	+6,409	+9.6%	72,100	+1,400	38,103	+1,945
消去または全社	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	560,000	497,213	+62,786	+12.6%	540,000	+20,000	294,542	+20,995

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含まず。

営業利益	2023年度 1-12月予想	2022年度 1-12月実績	対前年度 増減額	対前年度 増減率	2023年度 通期予想 (前回)	対前回予想 増減額	2023年度 7-12月予想	対前年度 増減額
日本	47,100	23,273	+23,826	+102.4%	32,900	+14,200	24,190	+14,092
北米	18,900	19,760	△860	△4.4%	16,500	+2,400	8,931	△402
その他	3,500	2,729	+770	+28.2%	5,600	△2,100	1,466	+1,304
消去または全社	△9,500	△1,717	△7,782	—	△5,000	△4,500	△1,262	+258
合計	60,000	44,046	+15,953	+36.2%	50,000	+10,000	33,326	+15,252

地域別生産量構成比

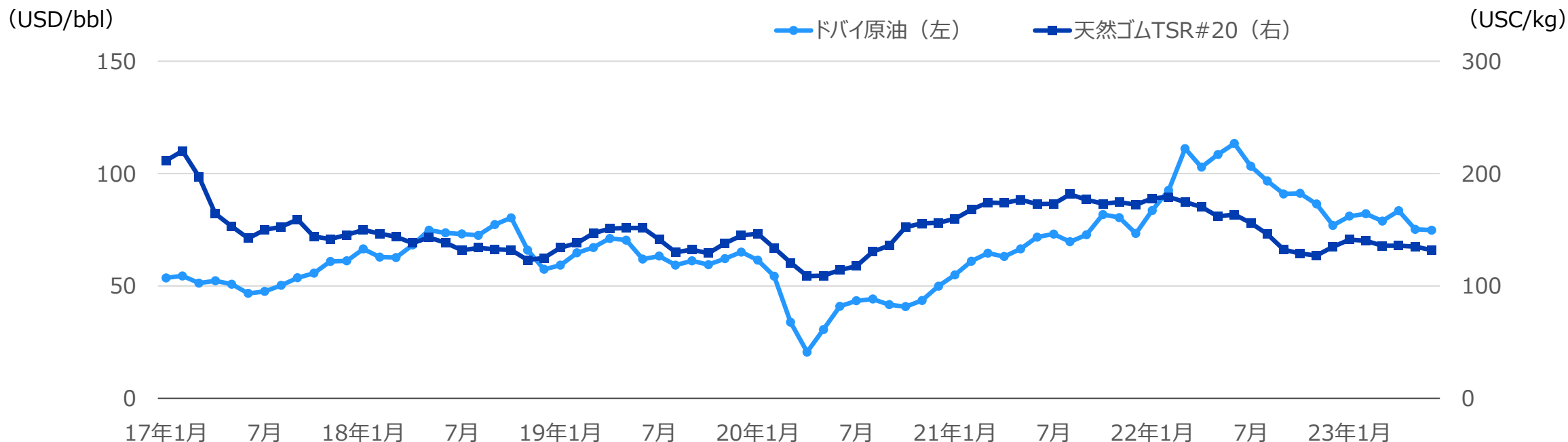


	2022年度					2023年度			2023年度 1-6月予想	2023年度 1-12月予想	2023年度 1-12月 前回予想
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月	1-3月	4-6月	1-6月			
日本	31.5	32.0	32.3	33.0	128.8	32.0	32.2	64.3	65.4	129.7	131.0
北米	19.0	18.6	18.6	17.2	73.4	18.3	17.3	35.6	36.6	73.3	76.1
アジア	11.7	11.6	11.3	10.5	45.0	11.5	11.0	22.5	22.7	45.4	45.6
欧州	—	—	0.1	0.5	0.6	1.3	1.4	2.7	3.5	9.3	10.2
合計	62.1	62.2	62.4	61.2	247.8	63.1	62.0	125.1	128.2	257.7	263.0
前年比率	101%	103%	102%	98%	101%	102%	100%	101%	103%	104%	106%

※前年同期間を100とした場合の前年比率

(%)	2022年度					2023年度			2023年度 1-12月予想	2023年度 1-12月 前回予想
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月	1-3月	4-6月	1-6月		
国内外新車	87	95	144	108	106	120	122	121	120	125
国内市販	102	96	111	106	104	104	102	103	96	98
海外市販	95	97	105	100	99	107	100	103	105	108
北米	107	108	104	114	108	110	104	106	110	113
欧州	81	70	94	76	80	103	96	100	95	96
東南アジア	78	108	139	79	98	106	86	95	98	103
合計	95	97	111	103	101	108	103	106	106	109

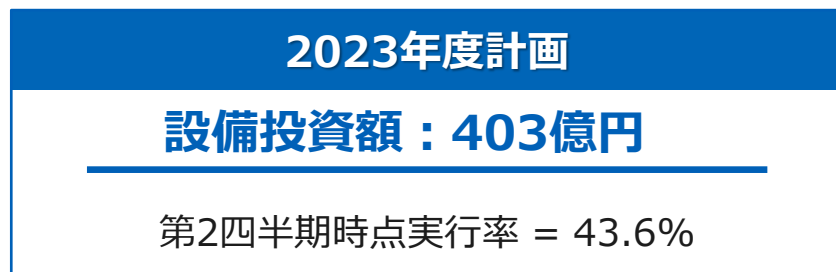
ドバイ原油・天然ゴムTSR#20価格推移 (SICOM)



価格変動影響額 (営業利益ベース)

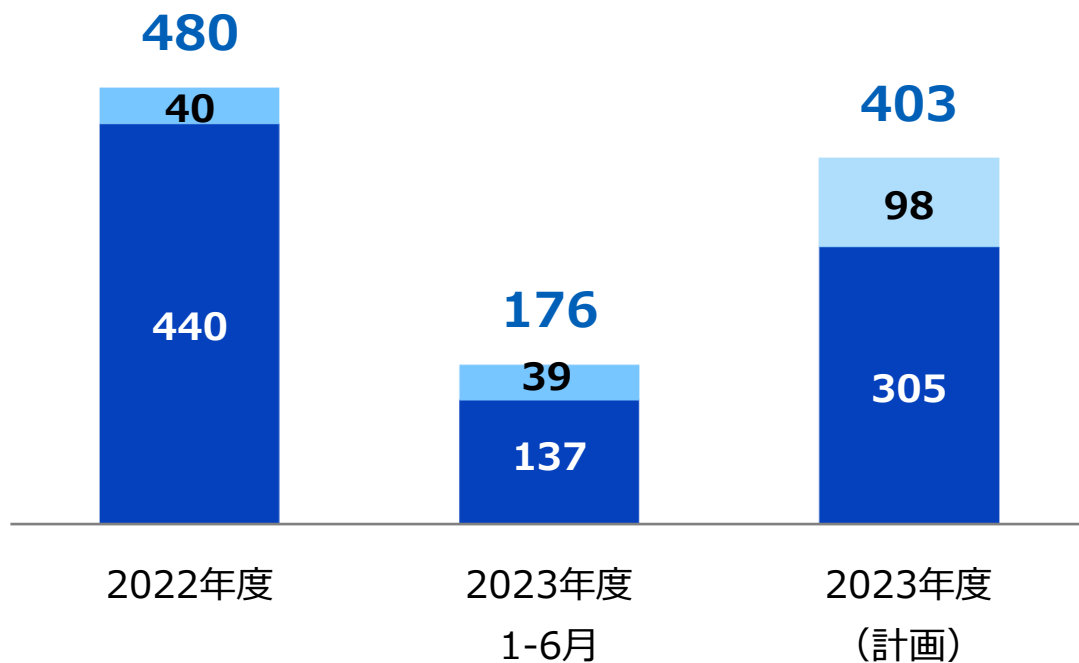
(億円)	2022年度					2023年度			2023年度 1-12月予想 (前回)	
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-12月	1-3月	4-6月	1-6月		
天然ゴム	△1	△2	+4	+7	+9	+9	+20	+29	+30	+42
石化品	△39	△44	△50	△52	△185	△30	△22	△52	△52	△122
その他原材料	△30	△26	△32	△15	△103	△7	0	△7	△21	△30
合計	△70	△72	△78	△59	△279	△28	△2	△30	△43	△111

設備投資



(億円)

■ タイヤ ■ 自動車部品他

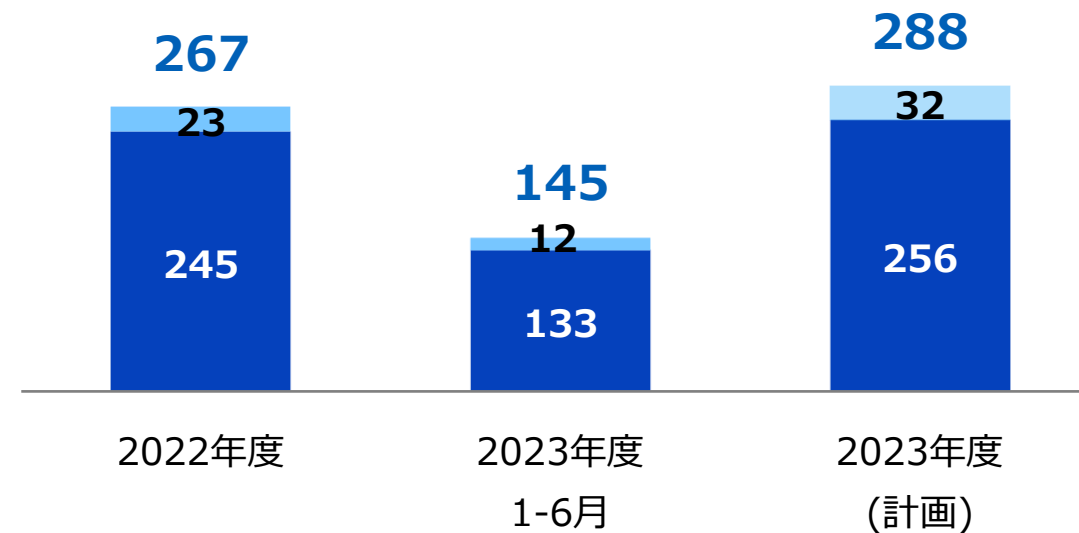


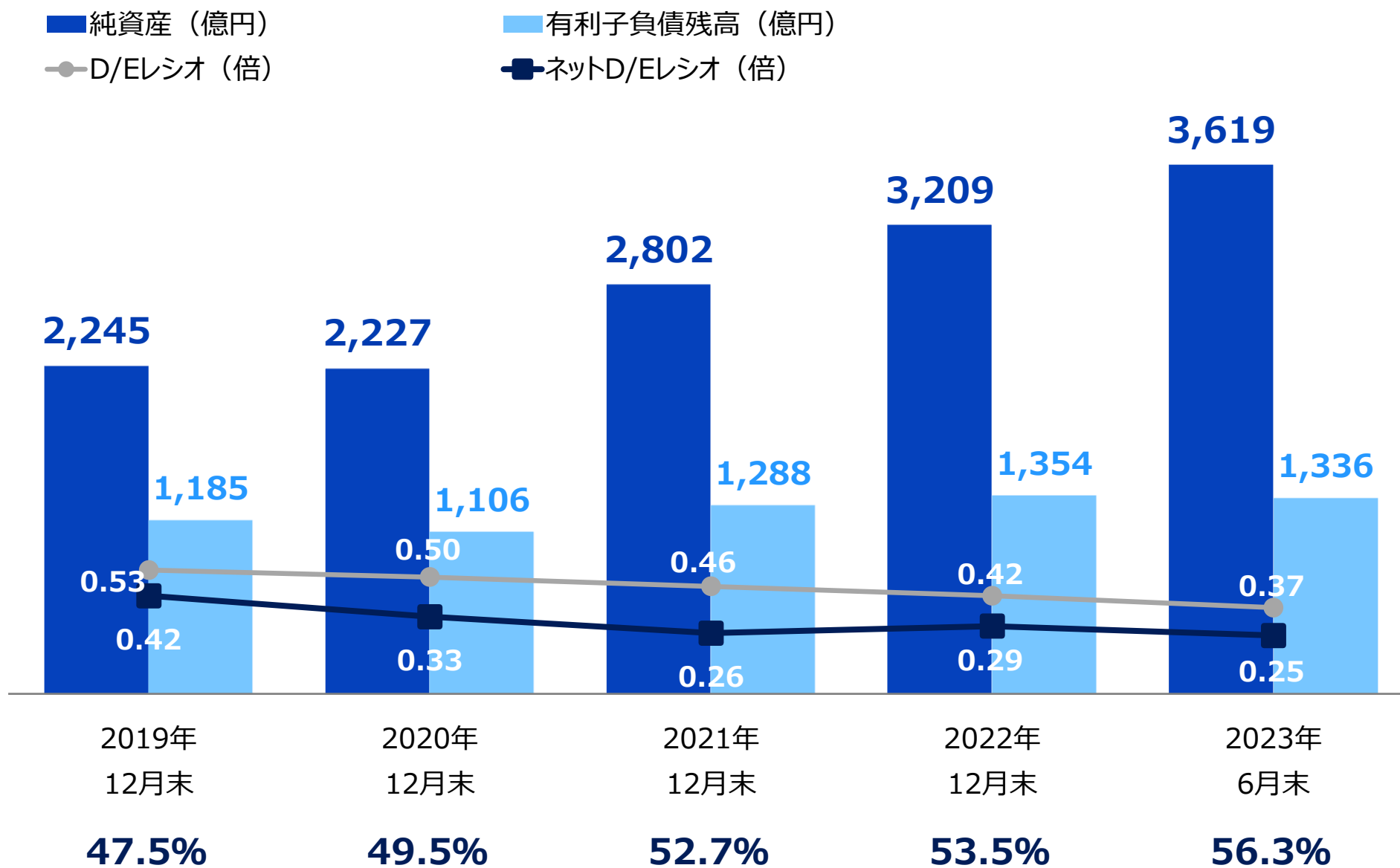
減価償却費



(億円)

■ タイヤ ■ 自動車部品他





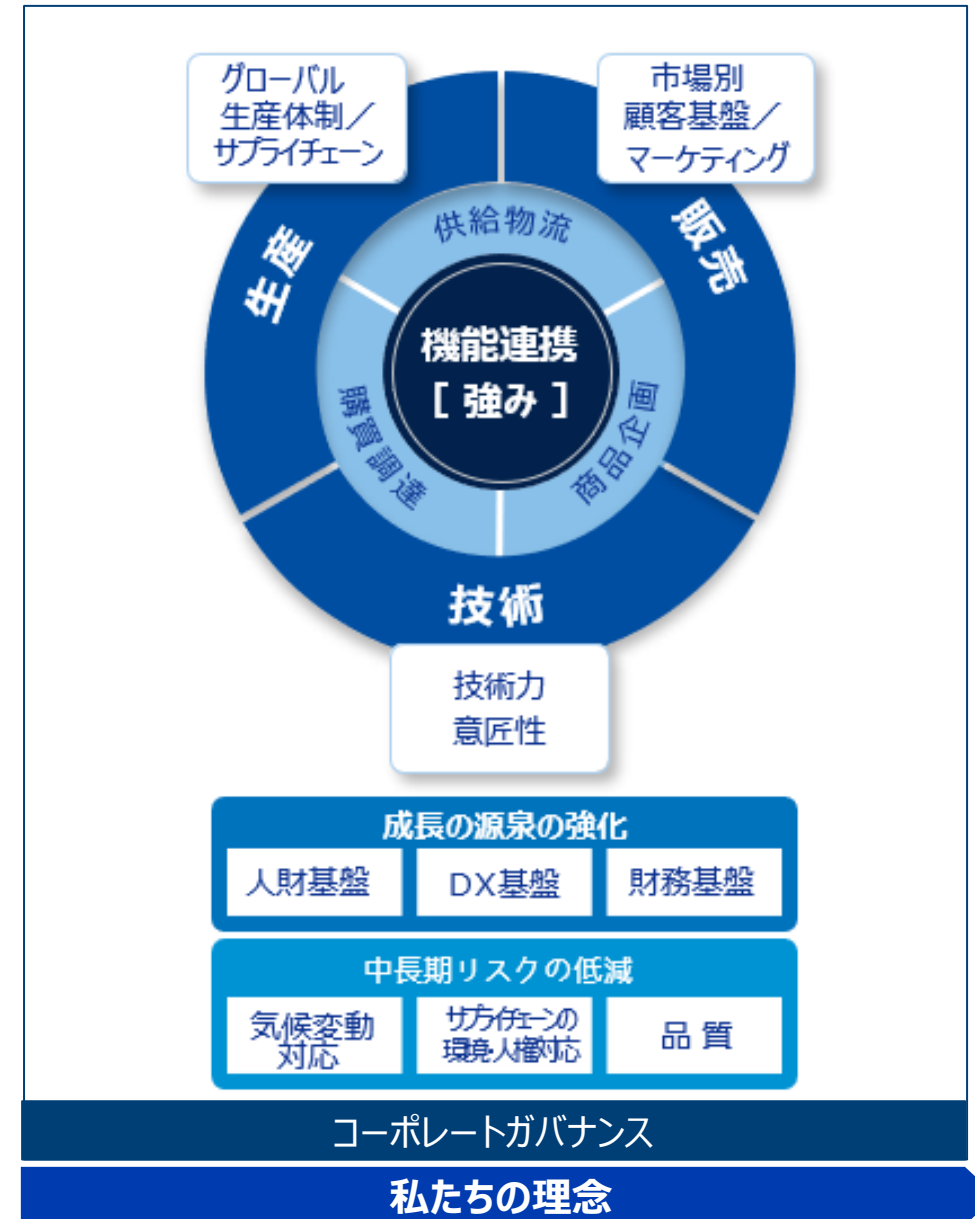
1. 2023年度 第2四半期実績

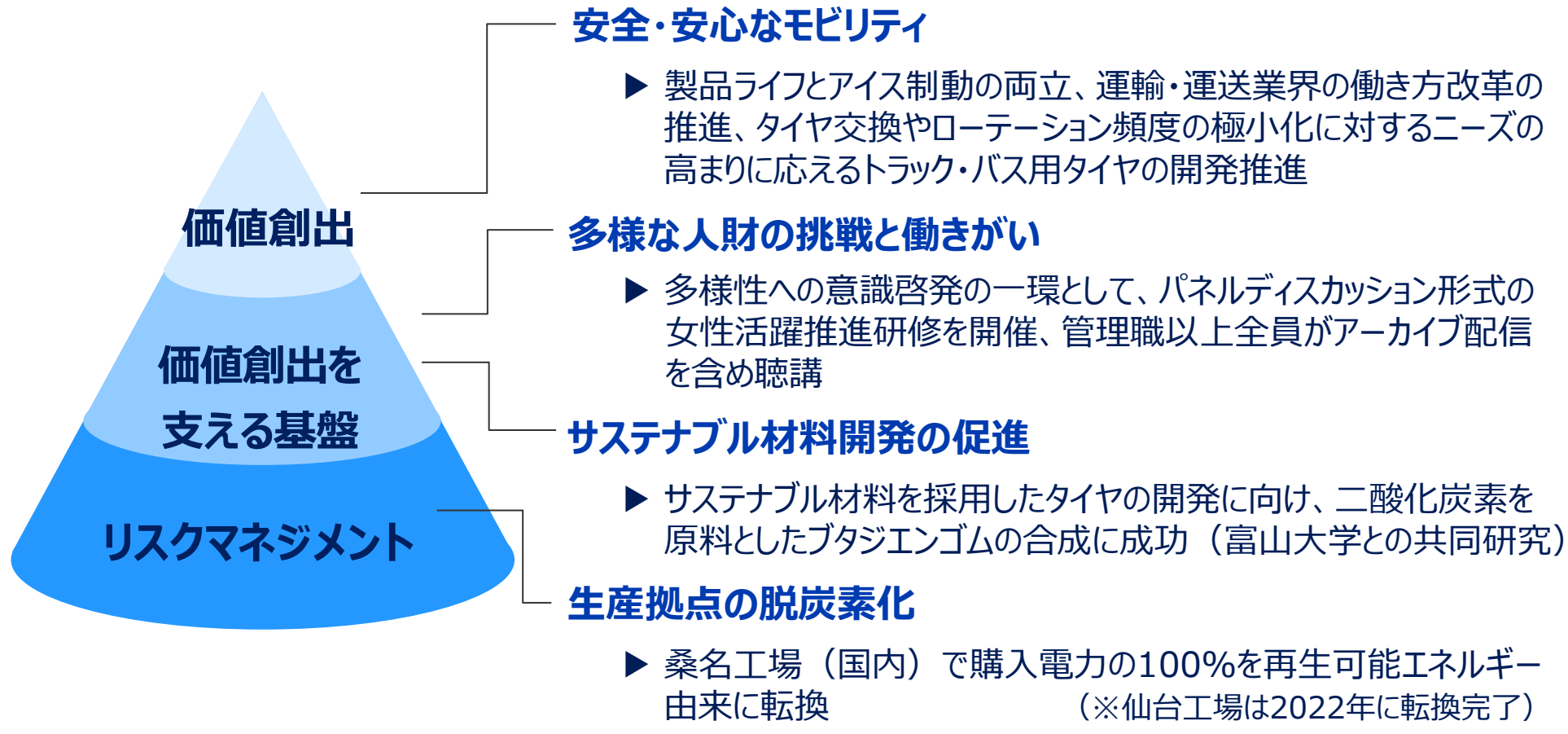
2. 2023年度 業績予想

3. トピックス

- * 当社が事業を通じて社会に創出する価値を体系化・言語化
- * ステークホルダーとのコミュニケーションを深化させ、さらに経営の質的向上をめざす

主な内容	
Introduction	TOYO TIREの理念、成長の軌跡、At a Glance
Top Message	統合報告書発刊への思い、会社のめざす姿と現在地
Vision	外部環境認識に基づくリスクと機会、マテリアリティ、
	TOYO TIREの価値創造プロセス、TOYO TIREの強み
Strategy	Visionの実行戦略として財務戦略・中計'21の進捗状況、DX推進の方針、事業概況、財務/非財務ハイライト
Materiality	中長期の価値創出/価値創出を支える基盤/創出する価値を守るためのリスクマネジメント、価値創出に向けた技術/生産/販売の各担当役員メッセージ
Governance	Strategy、Materialityの推進において、企業行動を規律づけるガバナンス体制、コンプライアンス推進状況 会長/社外取締役メッセージ
Data	財務、株式等のコーポレートデータ





・偏摩耗の発生を低減
 ・アイス制動性能の向上
 ※2023年8月より発売

M939



女性活躍推進研修



CO₂由来ブタジエンゴム

第三者評価

ESG投資指数の構成銘柄に選定

4年連続



2年連続



基盤強化

自動車部品事業

収益性改善に向け、北米での事業体制を見直し

自動車部品の生産子会社：解散を決定

Toyo Automotive Parts (USA), Inc.

- 収益性改善の見通し立たず
- 2023年10月31日付で生産終了

特別損失
38億円
計上

現状

- 適地生産化等を推進し、北米での販売を継続
他の生産拠点からの商品供給

北米の販売会社

Toyo Tire North America OE Sales LLC

- EV向けなど新商品の開発に注力
- 規律ある受注活動の継続

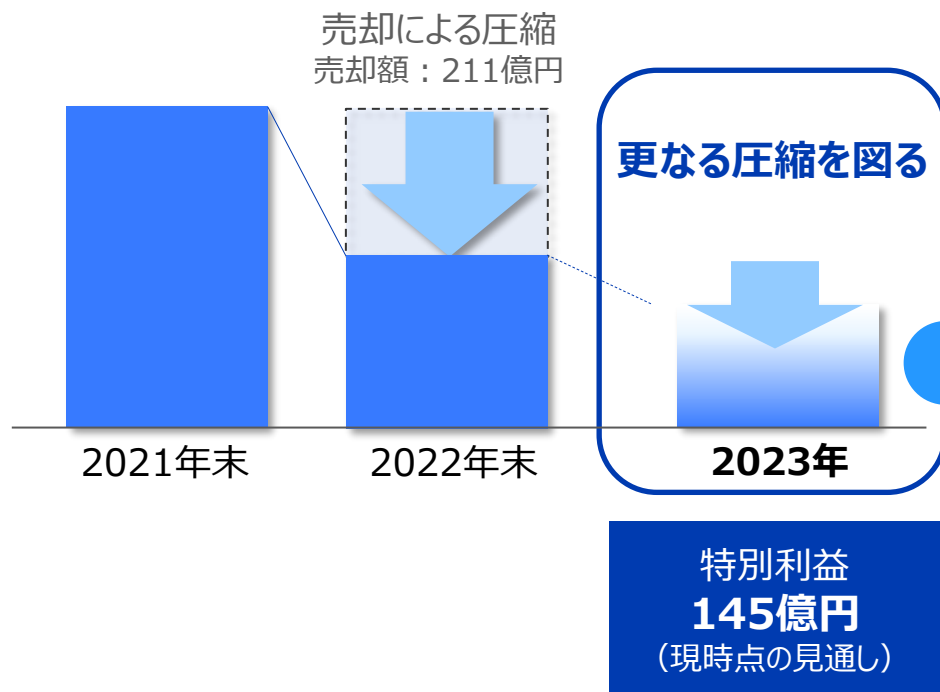


中計'21：自動車部品事業を2025年に黒字化
→早期達成に向けて事業体質の改善を加速

成長

資本政策

投資有価証券の売却を推進、資本効率を一層高める



- 聖域を設けず投資有価証券の売却を推進
- 資本効率の向上を図る

成長投資に活用

設備増強

- 米国での大口径タイヤの生産能力増強
- 既存の生産拠点のリノベーションの推進

新商品開発

- EV用タイヤの開発
- ソリューションビジネス化の推進

中長期視点で企業価値向上を志向

OPEN COUNTRY A/T III (2023年9月発売)
**SUV向け本格オールテレーンタイヤに
 ホワイトレターを追加**



- SUVの市場拡大とともに多様化するユーザーニーズに合わせて、ラインアップを拡充
- ユーザーから高い支持を得ている「ホワイトレター」をA/T (All Terrain : オールテレーン) タイプの商品に投入

M939 (2023年8月発売)
**効きと持ちを両立した
 トラック・バス用スタッドレスタイヤを発売**



- スタッドレスに必要な高いアイス性能と耐摩耗性能を両立
- 低メンテナンス性を向上させ、タイヤ交換やローテーション頻度を極小化

CELSIUS (2023年8月発売)
オールシーズンタイヤ「CELSIUS」タクシー専用を発売



- タクシーの使用環境特性を考慮し、耐摩耗性ポリマーとカーボンを増量したコンパウンドの採用により、耐摩耗性能を向上
- 左右非対称トレッドパターンにより、ドライ・ウェット性能とスノー性能を両立し、より安心、安全なタクシー運行をサポート

「PROXES」がトヨタ自動車の新型「アルファード」に採用

- 「PROXES」シリーズが培ってきた技術を継承し、静粛性と乗り心地をサポート



トヨタ自動車「アルファード」



PROXES Comfort 24/26

OPEN COUNTRY A/T III

日刊自動車新聞「用品大賞2023」
タイヤ部門賞 受賞



OPEN COUNTRY A/T III

OPEN COUNTRY R/T

みんカラ「PARTS OF THE YEAR 2023上半期大賞」 受賞



OPEN COUNTRY R/T

PROXES Sport 2

世界的なデザイン賞「Red Dot Award 2023」 受賞



reddot winner 2023



PROXES Sport 2

再発防止策の進捗状況につきましては、四半期ごとに当社ホームページでの公表を継続して参ります。

IR情報 一覧 >

- 2023.07.10 **更新情報** ▶ IRカレンダーを更新致しました。
- 2023.06.29 **適時開示** ▶ 投資有価証券の売却についてのお知らせ (133KB)
- 2023.05.11 **適時開示** ▶ 2023年度第1四半期決算説明資料 (2,909KB)

新型コロナウイルス感染拡大に関する対応 > メールニュース配信登録 >

重要なお知らせ > **免震ゴム/防振ゴム問題への対応について** >

免震ゴム/防振ゴム問題への対応について

このたびの免震ゴム問題、および防振ゴム問題により、多くの関係者の皆様にご迷惑をおかけしていますことを心より深くお詫び申し上げます。一日も早くご負担の解消、問題の解決を実現できるよう真摯に尽力してまいります。これから、一人ひとりが固い意志を持って「再発防止の徹底と継続」に取り組み、そして、「世の中に求められる企業」に生まれ変わるよう、グループをあげて再生を果たしてまいります。

新着情報

2023.05.11 **ページ更新** ▶ 免震ゴム問題の「交換・改修に向けた進捗について」を更新しました

- ▶ 免震ゴム/防振ゴム問題への対応について
- ▶ 信頼回復に向けて
- ▶ 免震ゴム問題への対応について
- ▶ 防振ゴム問題への対応について
- ▶ 関連プレスリリース
- ▶ **進捗報告**

進捗報告

再発防止策の進捗について (2023年5月11日公表分)

- 品質保証改善並びにコンプライアンス啓発強化
 - 全事業にわたる全社的監査の継続 >
 - CI明石工場のコミュニケーション活動 >
 - 品質保証・管理体制の構築 >
 - 生産拠点における作業・監督体制/教育の継続 >
 - コンプライアンス強化徹底 >
- コーポレート基盤の継続的改善、充実
 - ガバナンスの強化徹底 >
 - 不正行為の早期探知、危機管理の実践 >
 - 社員教育の徹底と企業風土の抜本的改革 >

免震ゴム/防振ゴム問題への対応について → 進捗報告
(<https://www.toyotires.co.jp/responsibility/progress/>)

TOYO TIRES

2023 SCORE BAJA 500

総合優勝

OPEN COUNTRY M/T-R



TOYO TIRES

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。